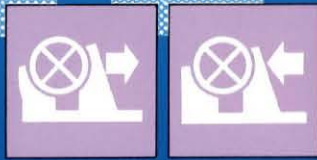


**TCM**  
FORK LIFT TRUCKS

# FORK LIFT ATTACHMENT



## 回転クランプ<sup>®</sup>

- 前方視野の向上
- 軽量で強固な構造
- 豊富なバリエーション

FG(D)10～FG(D)18  
FG(D)20～FG(D)30  
FHG(D)20～FHG(D)30



<http://www.keiyou.net/>



## 2～3トン系スイング式 回転クランプの特徴

- 1) 前方視野の向上  
可動アーム部を広く開口、固定アーム部ののぞき穴、また減速機および旋回ベアリングの小型化、オービットモータの採用で抜群の前方視野。
- 2) 軽量で強固な構造  
回転板とフレームの一体化による軽量化、ロードセンター損失減を図り、またアーム根元部などの強度がさらにアップ。
- 3) 豊富なバリエーション  
縦掴み時の積み付け効率アップを狙った  
扱物径600～1200新設  
横掴み時に好評な従来タイプの改良  
扱物径300～1300  
大きなロール紙に対応可能な  
扱物径600～1450新設  
以上すべての仕様に、引込み式、引掛式、異径タイプを設定。

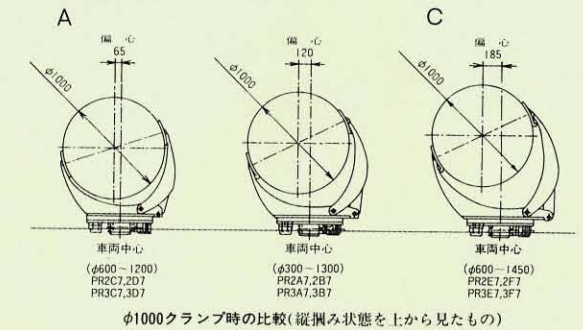


**700  
SERIES**

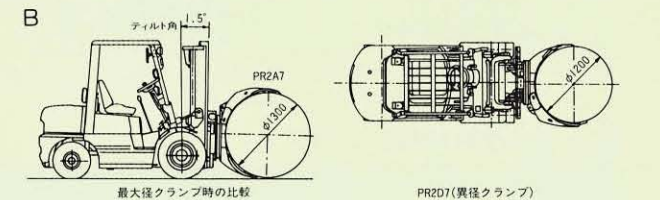
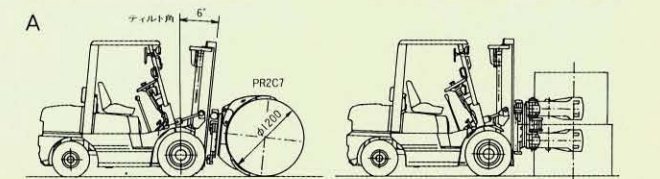
## 「機種」選定のポイント

回転クランプは、クランプ範囲が広ければ良いというわけではありません。お客様のロールの大きさ、作業内容（寝ているものを掴むか、立っているものを掴むか）により、TCMの豊富に揃ったクランプの中から、最適なタイプをお選びいただけます。

### 1. 径1000mmの物を掴んだ場合



### 2. 寝ているものを掴む場合



- 1) 縦掴みの場合、Aが一番安定しています。
- 2) 寝ているものを掴む場合、Bはティルトをあまり倒さず掴めますので便利です。Aはティルトをかなり傾ける必要があります。
- 3) ロールの径は、巻き方によって少しづつ径が異なります。この場合、異径クランプですとしっかり掴むことができます。

## ■スイング形

(VM300マスト装着時)

項目	機種	引込み式				引掛け式						
		FG20N5(N16) FD20Z5(Z16) FHG20N5 FHD20Z5	FG23N5 FD23Z5	FG25N5(N16) FD25Z5(Z16) FHG25N5 FHD25Z5	FG28N5 FD28Z5	FG30N5 FD30Z5 FHG30N5 FHD30Z5	FG20N5(N16) FD20Z5(Z16) FHG20N5 FHD20Z5	FG23N5 FD23Z5	FG25N5(N16) FD25Z5(Z16) FHG25N5 FHD25Z5	FG28N5 FD28Z5	FG30N5 FD30Z5 FHG30N5 FHD30Z5	
① アタッチメント形式		PRX2A7		PRX3A7		PR2A7		PR3A7				
② 最大荷重	kg	1500	1650	1900	2150	2300	1350	1550	1700	2000	2100	
③ 荷重中心	mm	650		650		650		650		650		
④ 最大揚高(回転中心)	mm	3345		3345		3345		3345		3345		
⑤ マスト傾斜角(前傾-後傾)	度	6°-12°		6°-12°		6°-12°		6°-12°		6°-12°		
⑥ フリーリフト量(回転中心、縦づかみ状態)	mm	505		575		505		575		575		
⑦ 最小旋回半径	mm	R		2060		2120		2130		2190		
⑧ クランプ扱物径	mm	T-S		300~1300		300~1300		300~1300		300~1300		
⑨ 全長	mm	M	3595	3665	3665	3765	3695	3765	3765	3875		
⑩ 全高(マスト高さ)	mm	B	1995		2075		1995		2075			
⑪ 作業時最大高さ	mm	C	4145		4245		4145		4245			
⑫ アタッチメント幅	mm	WA	830		830		830		830			
⑬ アーム間隔	mm		260~1330		260~1330		260~1330		260~1330			
⑭ アーム下縁高さ	mm	D	2700		2800		2700		2800			
⑮ クランプ押え枠幅	mm	V	830		830		830		830			
⑯ 自重	kg	FG(( )内は小特車)	3770(3770)	4100	4100(4100)	4750	4750	3840(3840)	4170	4170(4170)	4800	4800
		FD(( )内は小特車)	3890(3780)	4210	4210(4100)	4860	4860	3960(3850)	4280	4280(4170)	4910	4910
		FHG	3780	—	4110	—	4750	3850	—	4180	—	4800
		FHD	3900	—	4230	—	4870	3970	—	4300	—	4920

●2t～3t車にはVMの他にVFM、VFHMの引掛け式も設定しています。

## ■PR型式別最大荷重(kg)

(VM300)

アタッチメント形式	荷重中心 mm	FG20N5(N16) FD20Z5(Z16) FHG20N5 FHD20Z5	FG23N5 FD23Z5	FG25N5(N16) FD25Z5(Z16) FHG25N5 FHD25Z5	FG28N5 FD28Z5	FG30N5 FD30Z5 FHG30N5 FHD30Z5
引込み式						
PRX2A7/2B7	650	1500	1650	1900	—	—
PRX2C7/2D7	600	1550	1700	1950	—	—
PRX2E7/2F7	725	1350	1500	1750	—	—
PRX3A7/3B7	650	—	—	—	2150	2300
PRX3C7/3D7	600	—	—	—	2200	2350
PRX3E7/3F7	725	—	—	—	2000	2150
引掛け式						
PR2A7/2B7	650	1350	1550	1700	—	—
PR2C7/2D7	600	1400	1600	1750	—	—
PR2E7/2F7	725	1200	1400	1550	—	—
PR3A7/3B7	650	—	—	—	2000	2100
PR3C7/3D7	600	—	—	—	2050	2150
PR3E7/3F7	725	—	—	—	1850	1950

## ■PR変化仕様

① アタッチメント形式	PRX2A7 PR 2A7 PRX3A7 PR 3A7 一本掴み	PRX2B7 PR 2B7 PRX3B7 PR 3B7 異径掴み	PRX2C7 PR 2C7 PRX3C7 PR 3C7 一本掴み	PRX2D7 PR 2D7 PRX3D7 PR 3D7 異径掴み	PRX2E7 PR 2E7 PRX3E7 PR 3E7 一本掴み	PRX2F7 PR 2F7 PRX3F7 PR 3F7 異径掴み	
② 荷重中心	mm	650	650	600	600	725	725
③ 最小旋回半径	mm	0	0	-70	-70	+40	+40
④ クランプ扱物径	mm	300~1300	300~1300	600~1200	600~1200	600~1450	600~1450
⑤ 全長	mm	0	0	-105	-105	+85	+85
⑥ 作業時最大高さ	mm	0	0	-65	-65	+100	+100
⑦ アーム間隔	mm	260~1330	260~1330	560~1230	560~1230	560~1480	560~1480
⑧ アーム下縁高さ	mm	0	0	+30	+30	-55	-55
⑨ 重量増減	kg	0	+10	-30	-20	+50	+70

(注記) 1. ☆印のPRX2B7、2C7、2D7、2E7、2F7は、PRX2A7-ARP001に対する増減を示す。  
2. ☆印のPR2B7、2D7、2E7、2F7は、PR2A7-ARP001に対する増減を示す。  
3. ☆印のPRX3B7、3C7、3D7、3E7、3F7は、PRX3A7-ARP001に対する増減を示す。  
4. ☆印のPR3B7、3C7、3D7、3E7、3F7は、PR3A7-ARP001に対する増減を示す。  
5. 異径掴みの場合、扱物径の差は最大40mm

## ■スイング形(カスケード製)

項目	機種	FG20N5(N16) FD20Z5(Z16) FHG20N5 FHD20Z5	FG23N5 FD23Z5	FG25N5(N16) FD25Z5(Z16) FHG25N5 FHD25Z5	FG28N5 FD28Z5	FG30N5 FD30Z5 FHG30N5 FHD30Z5	
		PRC2K7,2L7,2M7,2N7	PRC3K7,3L7,3M7,3N7				
アタッチメント形式		PRC2K7,2L7,2M7,2N7				PRC3K7,3L7,3M7,3N7	
最大荷重	kg	1350	1550	1700	1900	2000	
荷重中心	mm	650					
最大揚高(回転中心)	mm	A				3375	
マスト傾斜角(前傾-後傾)	度	6°-12°				6°-12°	
フリーリフト量(回転中心、縦づかみ状態)	mm	540				510	
最小旋回半径	mm	R				2060	
クランプ扱物径	mm	T-S				260~1300	
全長	mm	M	3485	3555	3555	3705	
全高(マスト高さ)	mm	B	1995		2075		
作業時最大高さ	mm	C	4165		4165		
アタッチメント幅	mm	WA	840		840		
アーム間隔	mm		.....				
アーム下縁高さ	mm	D	2760		2760		
クランプ押え枠幅	mm	V	840		840		
自重	kg	FG(( )内は小特車)	3850(3850)	4180	4180(4180)	4810	4810
		FD(( )内は小特車)	3970(3860)	4290	4290(4180)	4920	4920
		FHG	3860	—	4190	—	4810
FHD	3980	—	4310	—	4930		

## ■PR変化仕様(カスケード製)

アタッチメント形式	PRC2K7 PRC3K7 一本掴み	PRC2L7 PRC3L7 異径掴み	PRC2M7 PRC3M7 一本掴み	PRC2N7 PRC3N7 異径掴み	
荷重中心	mm	650	650	650	650
最小旋回半径	mm	0	0	0	0
クランプ扱物径	mm	260~1300	260~1300	635~1300	635~1300
全長	mm	0	0	0	0
作業時最大高さ	mm	0	0	0	0
アーム間隔	mm	—	—	—	—
アーム下縁高さ	mm	0	0	0	0
重量増減	kg	0	0	0	0

(注記) 1. ☆印のPRC2L7、2M7、2N7は、PRC2K7に対する増減を示す。  
2. ☆印のPRC3L7、3M7、3N7は、PRC3K7に対する増減を示す。  
3. 注文コードで4DKの記載がある場合、カスケード社のQCフック(簡易脱着下爪)付きとなります。

<http://www.keiyou.net/>

●VMの他にVFM、VFHMのスイング形回転クランプも設定しています。  
●このカスケード製のアタッチメントは、オプションです。



### ■スイング形(引込み式)

機 種		VM300マスト			
		FG10N18 FD10Z18	FG14N18 FD14Z18	FG15N18 FD15Z18 FHG15N8 FHD15Z8	FG18N18 FD18Z18 FHG18N8 FHD18Z8
アタッチメント形式		PRX107			
最大荷重	kg	650	900	1050	1100
荷重中心	mm	600			
最大揚高(回転中心)	mm	3350			
マスト傾斜角(前傾-後傾)	度	6°-12°			
フリーリフト量(回転中心、縦づかみ状態)	mm	505			
最小旋回半径	mm	1960			
クランプ扱物径	mm	T-S 270-1200			
全 長	mm	M 3220	3280	3280	3320
全 高(マスト高さ)	mm	B 1995			
作業時最大高さ	mm	C 4120			
アタッチメント幅	mm	WA 680			
アーム間隔	mm	245-1230			
アーム下縁高さ	mm	D 2790			
クランプ押え枠幅	mm	V 650			
自 重 kg	FG	2510	2900	2900	3100
	FD	2520	2910	2910	3140
	FHG	-	-	2910	3130
	FHD	-	-	3010	3240

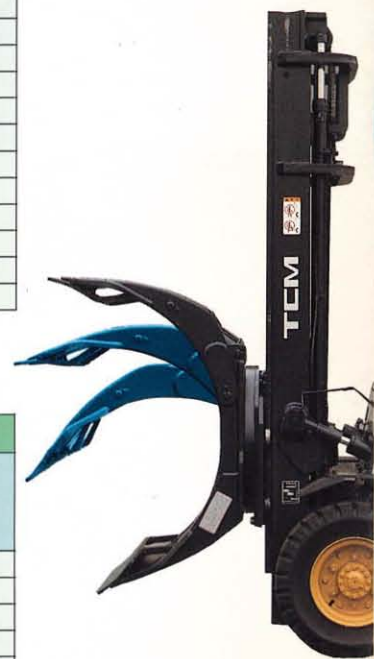
(注)①エンジン車の自重は、クラッチ車の数値。②FG(D)10-18には、VMの他にVMSも設定しています。  
③バッテリー車FB10-F(H)B15(VMSマスト)にも設定しています。

### ■スイング形(引掛け式)

機 種		VM300マスト			
		FG10N18 FD10Z18	FG14N18 FD14Z18	FG15N18 FD15Z18 FHG15N8 FHD15Z8	FG18N18 FD18Z18 FHG18N8 FHD18Z8
アタッチメント形式		PR107			
最大荷重	kg	550	850	1000	1100
荷重中心	mm	600			
最大揚高	mm	A 3350			
マスト傾斜角(前傾-後傾)	度	6°-12°			
フリーリフト量(回転中心、縦づかみ状態)	mm	505			
最小旋回半径	mm	R 2020			
クランプ扱物径	mm	T-S 270-1200			
全 長	mm	M 3305	3365	3365	3405
全 高(マスト高さ)	mm	B 1995			
作業時最大高さ	mm	C 4120			
アタッチメント幅	mm	WA 680			
アーム間隔	mm	245-1230			
アーム下縁高さ	mm	D 2790			
クランプ押え枠幅	mm	V 650			
自 重 kg	FG	2590	2980	2980	3170
	FD	2600	2990	2990	3210
	FHG	-	-	2990	3200
	FHD	-	-	3090	3310

(注)①エンジン車の自重は、クラッチ車の数値。②FG(D)10-18にはVMの他にVMSも設定しています。  
③バッテリー車FB10-F(H)B15(VMSマスト)にも設定しています。

この仕様は性能向上のため予告なく変更することがあります。



## TCM<sup>®</sup> 東洋運搬機株式会社

本 社 / 〒550 大阪市西区京町堀1-15-10 ☎06 (441)9141  
東京営業本部 / 〒105 東京都港区西新橋1-15-5 ☎03(3591)8460

販売店

<http://www.keiyou.net/>